

ビデオ・DVD教材リスト

【障がい者】

番号	分類	作品名	内容
		時間・対象・制作年	
19	障がい者 (アニメ)	勇気あるホテルととべないホテル	羽が縮んで生まれたためにとべないホテル、彼を励まし、助け合う仲間のホテルたち。足が不自由で歩くことのできない妹のために、ホテル取りにやってきた姉と弟。子どもたちとホテルのふれあいを通して、やさしさと思いやりの大切さを描く。
		17分 小・中学生・一般 1990年	
40	障がい者 ・子ども	純がくれた命	度重なるいじめに耐えかねて自殺を図った少年、健一。しかし彼はかろうじて一命を取りとめた。入院した病院で難病に侵されている少年、純と同室になる。自分とは全く異なった「生きる」ことへの強い意志を抱く純との交流の中で、「生きる」ことを模索し始める。
		20分 小学生以上 1998年	
48	障がい者 (アニメ)	わすれるもんか！	目の不自由な正彦がギターの演奏会を開く。幼稚園のときいつも正彦を守ってくれた杉本先生は、演奏会を心持ちにしている。演奏会の準備をする健治は、正彦に会う前は暴走族だった。精一杯生きている正彦の姿が、周りの人達を感動させ、生き方を変えていく。物事をありのままに見、人間としての連帯の和を広げることの大切さを訴える。
		40分 小学生以上 1992年	
59	同和問題・障がい者 (アニメ)	いのち輝く灯 <small>あかり</small>	人生の途中で障がいを持つ奈津子とその恋人・雅人(母親が同和地区出身)、そして盲目の老人・昭吉とのかかわりや家族を含めた周りの人々との関係を通して「人権」とは何かを問いかけ、なぜ人が人権を無視し差別するのかを見る人に投げかけている。
		48分 高校生以上 1998年	
65	障がい者	風のひびき	聴覚に障がいのある主人公が、ホームヘルパーとして働きながら、さまざまな現実の壁を体感する。そして、悩みながらも、心のバリアフリーを信じて、前向きに生きていく。彼女のように周囲の人たちの理解のなさを乗り越え、共に暮らせる社会を目指そうとする人たちの心を、多くの人々の心の中に響きわたらせることを願った作品。
		54分 一般 2000年	
141	障がい者	心のバリアフリー社会のバリアフリー	「身体障がい者補助犬法」が施行されたが、アシスタントドッグの普及には、社会や心のバリアフリーが重要である。アシスタントドッグを取り巻く現状や、実際にアシスタントドッグを受け入れている店舗・施設の紹介、受け入れる側の心のバリアフリーについてまとめている。
		24分 一般 2002年	
151	障がい者	<b>DVD</b> 補助犬ができること、あなたにできること	身体障がい者の自立と社会参加を更に促進するためには、まず、補助犬使用者だけではなく、「障がいがある方の生活がどんなものなのか?」「日常生活のどんなところで困っているのか?」を理解することが重要であり、その上で「補助犬が担っている役割」「私たちができること」とは何か?を考える、ひとつのきっかけとなるような作品。
		26分 小学生以上 2007年	

番号	分類	作品名	内容
		時間・対象・制作年	
157	障がい者	<b>DVD</b> アイムヒア 僕はここにいる	知的には遅れはないものの、発達がアンバランスなために学校や社会の中で生きにくさを感じ、苦しんでいる「発達障害」の人たちのことを理解するとともに、どんな支援が必要であるかを学び、すべての人権が尊重される豊かな社会の実現について考えるきっかけとする。
		54分 中学生以上 2007年	
183	障がい者 (外国人)	<b>DVD</b> わたしたちが伝えたい、大切なこと —アニメで見る全国中学生人権作文コンテスト入賞作品—	『差別のない世界へ』 (8分) 中学生である主人公が、自らの経験を通して差別される側の心の痛みを知り、父の言葉を思い起こして差別に立ち向かう勇気を得る経緯を描く。 『手伝えることはありませんか』 (7分) 事故で右手を失った父に対して「何でもやってあげよう」と考えた主人公ですが、実際の父との暮らしのなかでやがて大事なことに気付いていく。 『共に生きるということ』 (7分) 主人公が、人権学習の講師として来た視覚障害のある小林さんの言葉を聞くことで、自分が今まで持っていた障害のある人＝弱者という考え方が変わっていく過程を描く。 【審査委員長からのメッセージ】 (8分)
		31分 一般 2017年	
184	障がい者	<b>DVD</b> 風の匂い	スーパーマーケットで働く青年、歩と正人が主人公。歩には知的障害があるが、子どもの頃は共に遊び、共に学ぶ「大切な友だち」だった。しかし、大人になった二人を隔てる健常者と障がい者という壁。その壁を作っているのは誰か。二人の成長と職場での人間模様を通して、社会的な課題でもある『合理的配慮』についても触れ、見る方々が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマ教材。
		34分 一般 2016年	